

臨床研究情報

【研究課題名】

クモ膜下出血後の脳血管攣縮に対する血圧の研究

【研究責任者】

当院責任者 脳神経外科部長 橋本憲司

研究代表者 同上

【研究の目的】

くも膜下出血後に生じる脳血管の攣縮は予後を悪くする因子です。その発症機序は未だ不明な点が多く、そのため治療方法についても発展途上です。この血管攣縮は血圧と関係するのではないかという報告から血圧と血管攣縮の関係を明らかにすべく後方視的に研究するに至りました。

【研究の方法】

- ・対象 2016年01月から2018年12月
- ・方法 カルテに記載された内容から情報を収集します
- ・利用する情報 年齢、性別、病名、血圧、既往歴、画像所見、バイタル

【個人情報の取り扱い】

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、あなた自身のプライバシーに関する秘密はすべて厳重に守られます。データは匿名化を行いますので、名前などの個人を特定できる情報が報告に当たって使用されることは一切ありません。

【外部への試料・情報の提供方法】

社会医療法人ペガサス 馬場記念病院 脳神経外科 元家亮太

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただ既にデータの解析が行われた場合や結果が公表された場合など、削除できない場合もあります。

この研究は国の定めた指針に従い、当院の医療倫理審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

大阪赤十字病院脳神経外科

〒543-8555 大阪市天王寺区筆ヶ崎町 5-30

TEL 06-6774-5111 FAX 06-6774-5131

倫理審査委員会申請日 2023年6月26日